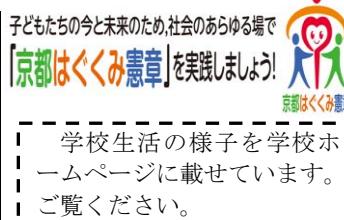


桂川だより

令和2年度
第2回学校評価特別号
京都市立桂川小学校
校長 小泉 賢明



学校教育目標

自ら考え、判断し、行動する子の育成
～10年後の子どもたちの成長を見据えた桂川教育を目指して～

めざす子ども像

か	感謝する子、感謝される子
つ	つよく、しなやかな心と体の子
ら	らしさを認め、つながりを大切にする子
が	学習に進んで取り組む子
わ	わかるように自分の言葉で伝え合う子

第2回子ども育みアンケートより

アンケート結果集計表

質問ごとの回答の平均値を最高7点のスコアで表示した表です。めざす子ども像（か・つ・ら・が・わ）ごとにまとめました。色つきは評価の高かった項目（5.7以上）、下線入りは評価の低かった項目（5.0以下）、☆は前期よりスコアが大きく上がった項目、★は前期よりスコアが大きく下がった項目です。

児童			保護者			教職員		
質問項目	今年度第1回	今回	質問項目	今年度第1回	今回	質問項目	今年度第1回	今回
か がっこうは たのしい	5.9	5.9	わが子が楽しく通学できるよう、学校での楽しかったことを中心に家庭で話題にしている。	5.6	5.7	全ての子どもが、楽しく学校生活を送れるよう環境づくりをしている。	6	5.8
	5	★4.8	家族間でもあいさつをする心がけている。	6.2	6.2	あいさつ日本一の取組を意識し、積極的にあいさつや指導をしている。	5.3	☆5.8
つ はやね・はやおきをし まいにち あさごはんを たべている	5.8	★5.5	わが子が、早寝・早起きをし、毎日朝ごはんを食べるようにしている。	5.9	5.9	心と体のアンケート結果を指導に生かしている。	5.5	★5.1
	6	5.9	家庭での決まりや約束を決め、守らせている。	5.6	5.7	子どもが、決まりや約束を守って生活できるよう、桂川スタンダードの実践を進めている。	5.8	★5.5
ら じぶんのことは じぶんできめ よい こうどうができる	5.4	5.4	わが子が、できるだけ自分で考えて正しく判断し行動できるように働きかけている。	5.4	☆5.7	子どもが、自分で考え、正しく判断し行動できるよう支援している。	5.5	5.5
	6.4	6.3	わが子が友達を大切に仲よくするよう働きかけている。	6.1	6.1	互いに思いやり、支え合う学級づくりができている。	5.5	★5.1
ら ともだちの よいところを みつけられる	5.3	☆5.5	子どものよさを認め、ほめている。	5.6	5.7	子どものよさを積極的に見つけ、ほめている。	6.1	6.0
	5.9	6.0	わが子が学習を理解しているかをノートやテストを見て把握し、支援している。	5.1	5.1	教材研究を充実させ、できるわかる授業の工夫と実践を日々行っている。	5.3	5.4
が まいにち(15分×がくねん)いじょうのじかん かていがくしゅうをしている	5	★4.8	わが子に、(15分×学年以上の時間)家庭学習する習慣がつくよう働きかけている。	4.8	4.7	日々の授業と連動した家庭学習課題を与え、計画表の点検をしている。	5.7	★5.5
	5	5.1	わが子が本をよく読むように読み聞かせをしたり勧めたりしている。	4.5	4.5	子どもに、読書習慣が身につくよう、指導を工夫している。	5	☆5.3
わ じゅぎょうちゅうともだちと かんがえをつたえあっている	5.1	★4.9	自分の考えをしっかり伝えられるようになるよう励ましている。	5.3	5.4	子ども主体の学び合いの場を設定している。	4.7	☆5.1
			HPやお便り・参観日などで、学校の様子や教育方針をわかっている。	5.2	5.1	HPや通信・懇談会などで、学校の様子や教育方針を保護者に伝えている。	5.6	☆5.9

【考察】

【か】

- 児童が楽しく学校へ通えている、また、そうなるような環境づくりに教職員が取り組んでいるということが伺えます。学校生活が充実するための土台となる項目ですので引き続きがんばって行きたいと思います。

【つ】

- 児童の「はやね・はやおき・朝ごはん」の項目が、コロナ臨時休校後の第1回データより下がっているのが気になります。ゲームやスマートの使用時間も含め、規則正しい生活習慣を送り、勉学に励めるよう、学校と家庭で協力しながら改善を図っていきたいと思います。
- 学校教育目標にもある「判断」の数値は、もっと上げられるよう学習方法や取組を工夫したいと思います。

【ら】

- 友達と仲良く過ごせているとともに、良いところも見つけて協力しあえている姿が伺えます。「共感的な人間関係」「自己存在感」「自己決定」をキーワードに学級づくりを進めてきました。自由記述欄にも書いていただいた「ほめてのばす」でこれからもよりよい集団を目指していきます。

【が】

- 家庭学習の数値が低いです。旧来の、“数をこなす”“やらされる”宿題ではなく、自分で計画的に”意欲をもって追及する”家庭学習が理想です。宿題の出し方も試行錯誤をしながら工夫しますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

【わ】

- コロナ禍の安全確保のため、ペアやグループでの話し合い等、児童相互が高め合う活動を取り入れにくかった1年でした。フェイスシールドの使用や紙への記述を通した交流活動など、学び合いの工夫はしてきましたが、もうしばらくこの制限は続きそうです。

全体を通して

- 教職員については、回答の母数が少ないので前回からの変動がありますが、概ね同じような値がでています。スコアが高いものは維持できるように、低いもの、下がったものは原因と改善方法を考え、子どもたちのよりよい成長を目指していきたいと思います。

アンケートの「あいさつ」の項目について少しふりかえってみます。

本校では「あいさつ日本一」をスローガンに、教職員や児童会があいさつの向上に取り組んできました。

ただ、今年は大きな声を出すことが推奨されないため、「あいさつは大きな声だけではなく、目やおじぎでも気持ちが伝わるよ」と話しています。その分、児童アンケートのあいさつの数値は低くなっていますが、実際は、給食室で返却の時に各々が「ごちそうさまでした」と言っていたり、「ありがとう」が自然に出たりする光景をよく目にします。ご家庭でもあいさつを心がけていただいている成果かと思います。そう考えると、あいさつは型にはまったものではなく、自分自身が相手に気持ちを伝える手段なのだと改めて感じました。これからも「相手を思いやる心」「感謝する心」を育て、あたたかいあいさつが行き交う桂川校にしていきたいなと思います。

～自由記述より～

【あいさつ】

・挨拶を大切にしている割には、生徒が道端で先生を見かけあいさつをしても無視されたと言っていた。

・挨拶がしっかりと出来る礼儀正しい生徒が多いと思います。

・旗当番をしていて思うこと。挨拶が出来ない子が多くなっている。こちらからの返事をしない高学年、特にタスキをつけていない班長につけるように伝えるが、知らぬ顔をしたり、つけない子や後ろの

1年生を走らせている子(走る速度)などもう少し気にする気持ちが育てばよいなと感じます。

【学力】

・宿題(自主勉)も増えて大変そうだが、自分で勉強することが大切なことなので良いと思う。

・学習補助のためにしてくださっているすっきり道場やステップアップタイムで、子どもの学習への理解が深まることが本当にありがたいので続けていただきたいです。

・算数の少人数学習は大変ありがとうございます。本人も「質問できるからわかりやすい。」と言っていて、自分が質問することでクラスの授業の進行に邪魔をしなくてすんでいるので勉強に集中できるようです。ありがとうございます。

・他校ではまだ準備が進んでないと聞きますが、桂川小学校ではもしもの休校に備えて、ZOOM を使った授業やタブレットを使っての体験など、準備を進めてくださっている点がとても良いと思います。

・ノートやドリルなど学習の理解度を把握し、丁寧に添削していただきありがとうございます。

・親では「褒める」「励ます」という事が上手にできないこともありましたが、褒めることをしてくださったので、本人のやる気につながったのではないかなど思います。

・時間割プリントに授業中の写真や先生のコメントがとても楽しくクラスの雰囲気が伝わってきます。

【行事】

・コロナの中でも6年生は卒業ということもあります、修学旅行や思い出づくりにご尽力いただきありがとうございます。

・コロナ禍で臨機応変に対応してくださり感謝しています。秋に修学旅行に行く決断をして下さり、記念館の予約なども尽力してくださって修学旅行に行くことが出来てありがとうございました。

・できれば1年間の行事予定日がわかれれば早めに教えてほしいです。

・早めの時間に完全下校の日は、前月の15日までにお知らせいただきたいです。仕事をしている親の予定調整がつきやすいように。

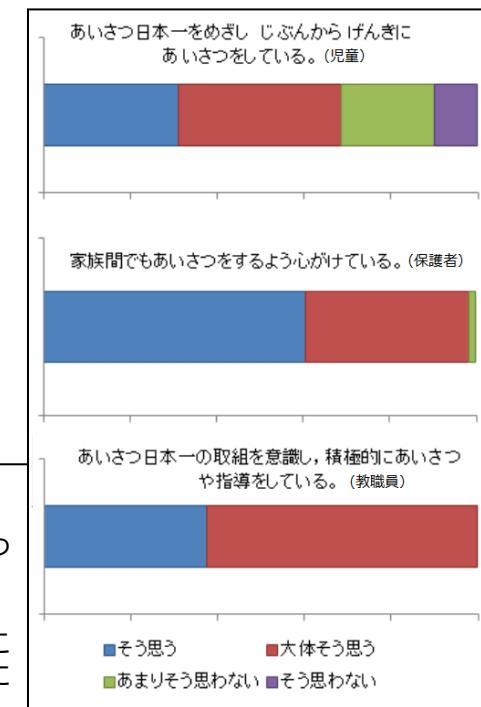
・大なわ大会に代わる短縄大会のようでしたが、当人は朝晩練習しており、大なわとは違う楽しみや練習しよう！の気持ちが芽生えた様子でした。

・コロナの中、今年度の体育参観は子どもも大人も楽しめてとても良かったです。

・個人懇談が2回あって直接子どもの様子を聞けるので参観を減らしても良いのではないかと思います。

・参観日は密になっているので3日程度に日を分けていただきたい。

・コロナの影響で行事がことごとく中止になってしまって残念です。



・持久走の記録を参観無しの授業内でもいいのでしてほしかったです。冬にはコロナが増えるのはわかりきつていた事なので近隣校のように年内にするなどの工夫がほしかった。

・今年はコロナの影響でイベントや参観日が少なく学校との関わりが薄く感じましたが、その中でも工夫して子ども達が楽しく過ごせるようにしていただきありがとうございます。

【学校生活】

・1人1人の子どもたちに丁寧に対応してくださっているところが子どもの話から伝わります。ありがとうございます。

・担任の先生がとても親身になってくれていると感じています。

・規律正しいところと伸び伸びと教育していただけていると感じるところと両面で良いと思っています。

・運動場の遊具で遊べるようにしてほしいです。

【ホームページ】

・コロナで学校へ行く機会が少なくなる中、ホームページで学校の様子を発信してくださっているので安心できます。

・今年は行事が中止ばかりでなかなか学校での様子がわかりにくくて残念でした。HP ももう少ししまめに更新していただければ良かったと思います。

・HP にたくさんの写真を載せて下さり、学校の様子がわかりとても助かります。ただ、スマートフォンから見る時に見にくいのでPC版スマホ版も作って頂けるとありがたいです。

【コロナ関係】

・子どもたちのために感染対策を徹底してくださり本当にありがとうございます。

・音楽や体育の授業など子どもから聞いている話では制限が多く感じる。子どもにとっては窮屈だろうと思うし改善してほしい。コロナ禍なので大切なことだとは思うが必要以上に怯えなくてもいいのでは！？

・今年度はコロナ禍の感染対策で校外学習や行事等が中止になったりと様々な制約のある1年でしたが、今できることで子どもたちが伸び伸びと過ごせるように考えて工夫して指導して頂きありがとうございます。子どもが学校は楽しいと言って元気に通えていることが何よりも嬉しいです。

・先日(冬休み中)の、先生がコロナ陽性になられた件のような大事なお知らせは、HPではなくメールでも配信してほしい。

・コロナで一番心配な、差別や誹謗中傷について、もしも感染者が出てもお互い様だというあたたかい心を強く願っていましたが、家庭でニュースを見ていたときに、学校でも話題にしてくださっているおかげで差別や誹謗中傷がいかに理不尽で非建設的かをよく理解していると感じました。温かい心のあふれる学校であり続けてほしいと思います。

・PTA 教養委員でのコーラスはコロナが終息しても完全にコロナがゼロになるわけではないので今後は廃止にして欲しいです。

【その他】

・ZOOM テストの時間が仕事中で参加できませんでした。何回かしてくださると助かります。

・漢検などを学校全体で取り組んでほしいです。

・PTA や集団登校など、時代に合わせてほしいです。共働き家庭も増えて、集まりのたびに仕事を休むのは大変です。

・上靴の汚れがひどく落ちない為、できれば2週に1度くらい持ち帰って来て欲しいです。(衛生面の為にも)

・子ども全員にGPSを学校から持たせるようにしてほしいです。

・2年生後半になり、下校時のルールが結構なあなあになってきているように感じます。(別ルートで帰つたり、1回も帰宅せずにそのまま友達の所で遊んでいたり….)また学校の方でも再度、子どもたちに話をしてもらいたいです。

・コロナもありプリントの多さを例年以上に感じました。自分の周りでは重要なプリントは写真を撮って残して確認している家庭も多くあります。桂川だよりや回収が必要のないプリントなどの一部だけでも学校からのメールに添付書類として送信するなど、双方の手間や無駄が少しでも減るような回収方法が見つかると良いなと思います。

・ITを活かして出欠の連絡や体温チェック、他の配布プリントなどを全部IT化していくと便利ではないかと思います。

・サーモグラフィーを導入して欲しい。

感染症対策については、国や教育委員会、保健所等のガイドラインに沿って行っています。感染があった場合の公表についても、教育委員会と協議のうえ行います。

ご家庭で直ちに対応をしていただく必要がある場合はメールか電話でご連絡しますが、安全が確認されている場合はホームページ等でのお知らせになります。ご了承ください。

来年度、再度ZOOMでの接続テストを予定しています。文科省GIGAスクール構想で導入された1人1端末を有効に活用し、効果的な学習を研究していきます。

給食は14日（水）より始まります。新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、各自が前を向いて黙って食べる形式とします。給食カレンダーには12日（月）13日（火）のメニューも記載されていますが、これは小中学校（小中一貫校）のみ適用されるもので、一般の京都市立小学校は14日からの開始です。お間違えの無いようお願いします。